

小学校国語科
高学年「話すこと・聞くこと」

「スピーチレベルアップ大作戦！」
～よりよく伝えるために～

* ツール・機能 : 録画機能

* 分 類 : 思考活動・協働活動



ICT活用のねらい

「話すこと・聞くこと」における資質・能力を身に付けさせるために、効果的な場面で活用します



記録に残るよさ

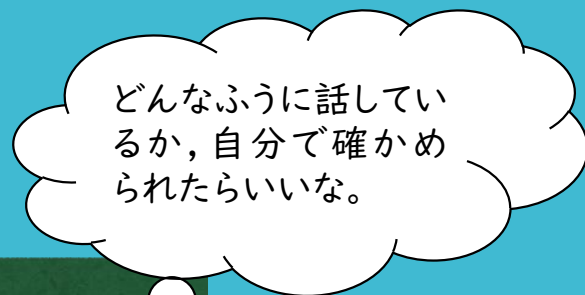
「話すこと」や「聞くこと」の活動は形として残らず、児童自身で振り返ることが難しい学習です。録画機能を活用することで、目に見える記録として残すことができます。

繰り返し見られるよさ

録画した動画を見直すことで、話し言葉と書き言葉の違いに気付くことができます。また、自分と他者の話し方や聞き方と比べる中で、話し方や聞き方の改善（繰り返し練習すること）につなげることができます。

学習の流れ

単元計画案



※時配は
単元計画に応じて

学習活動例

活用
場面

話題の設定

学習の見通しをもち、簡単なテーマでスピーチをする。

情報の収集
構成の検討
内容の検討

グループで、スピーチのテーマや時間を考える。
スピーチ用のメモや原稿を作る。
各自練習する。

考えの形成
共有

スピーチの話し手、聞き手となり、テーマに合っているか、どのような話し方をすればいいか話し合い、全体への紹介の仕方を確かめる。

○

表現・共有
構造と内容の把握
精査・解釈
考えの形成

グループでまとめたことを紹介し合う。
全体で、気付いたことを伝え合う。
「話すこと・聞くこと」を生かす場面についてまとめる。
学習を振り返り、まとめる。

活用場面 スピーチを録画して見直そう

①自分がどのような話し方 をしているのかを見る。

- ・すぐ見ることができる。
- ・繰り返し見ることができる。
- ・後からも見ることができる。
- ・自分のスピーチのよさや改善点に気付くことができる。



②友達のスピーチや動画 を見る。

- ・自分と友達を比べることで、それぞれのよさに気付くことができる。
- ・友達のよさを取り入れられるかどうか検討する。
- ・友達と一緒に見て、共有することができる。



③友達と共有する。

- ・友達と比べるだけではなく、録画することで、自分の成長を実感することができる。
- ・何回も練習することで、自信をもってスピーチすることができる。



友達の姿を見る・・・録画機能を活用することで、短時間でたくさんのスピーチを見ることができるので、よい点を学び、課題をアドバイスし合うことができます。

自分の姿を見る・・・視点をもって、録画することと動画を見ることを繰り返すことで、自分の変容を客観的に見ることができます。

往還することが大切です!

広げよう 今後の 活用アイデアへ

専門家の話し方を聞く・視聴する



・何度も繰り返し聞いたり視聴したりすることで、専門家の話し方の特徴や目的や意図に応じた言葉の使い方に気付かせることができます。

インタビュー



・インタビューを録画することで、自分の考えをまとめる資料にすることができます。

話し合い



・話し合いを録画することで、より充実した話し合いにするために、話し合いの進め方を振り返ることができます。

プレゼン・発表



・プレゼン・発表の場면을録画することで、資料の活用の仕方、表現の工夫について話し合うことができます。

今後、国語の学習から学校生活の様々な場面での活用が期待できます！